

聖書	イザヤ7：14
タイトル	神さまはともにおられます
教案日付	2015年11月29日

項目	イラスト	お話し
I	a	
	b	 <p>私たちが生まれるずっとずーっと昔、イスラエルにイザヤさんという預言者がいました。“預言者”は、神様のことばをきいて、人々に伝える人。神様にえられた、とっても大切なはたらきをする人です。</p>
	c	
II	a	 <p>そのイザヤさんが、こんな預言をしました。その預言は、聖書のイザヤ書に書かれています。「見よ。処女がみごもっている。そして男の子を産み、その名を『インマヌエル』と名づける。」(イザヤ7：14)</p>
	b	 <p>救い主イエスさまは、今から二千年以上前にお生まれになりました。イザヤさんが預言したとおりになったのです。神様のことばは、必ずそのとおりになります。</p>

項目	イラスト	お話し
Ⅱ c		
Ⅲ a		<p>上に書いてあることばを、いっしょに読んでみましょう。「インマヌエル」 そのことばの意味が下に書いてあります。「神はわたしたちとともにいる」</p>
Ⅲ b		<p>イエスさまは、二千年以上前に生まれて、今はもういない人ではありません。今も生きて、わたしたちといつもいっしょにいてくださる神様です。</p>
Ⅲ c		<p>「いつもいっしょに」って、どういう意味でしょう？「わたしはひとりぼっちじゃない！」ということです。うれしい時にも悲しい時にも、朝も夜も、赤ちゃんでも、大人になっても、イエスさまはいつもいっしょにいてくださる神様です。イエスさまをわたしたちにくださった神様に感謝して、クリスマスをお祝いしましょう。</p>
結論 (適用)		

#### 使用方法

- 教案ガイドのイラストをプリントアウトして、裏面にお話しを記載する
- 聖書を熟読し、教案ガイドの教師ノートを参照すること